

◆Virtual COM の設定と COM_Text の利用-MD5080 用

■その 1 : Virtual COM の設定

1. データ「VcomComtext-md5080.zip」をダウンロードしてください。

URL : https://media9.co.jp/m_tuhan/support/

※付属の CD の場合は、パソコンにセットしてください。

2. バーコードリーダーMD5080 を PC に接続して下さい。

3. 下記のバーコードをスキャンしてください。

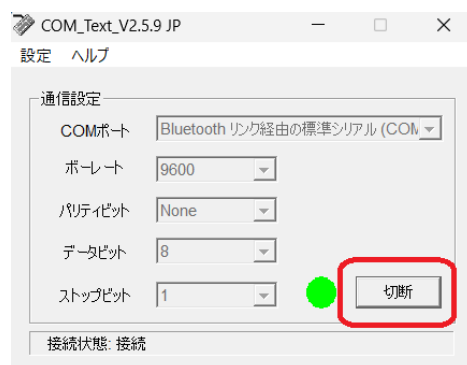


4. ドライバーを要求された場合は、「driver」フォルダを選択してください。

5. これで Virtual COM としてご利用頂けます。

■その 2 : COM_Text の利用

1. 付属の通信ソフト「COM_Text」を起動して下さい。COM ポート一覧から COM 番号が確認されたら、「接続」をクリックして下さい。接続完了後は丸いアイコンが緑に変わります。



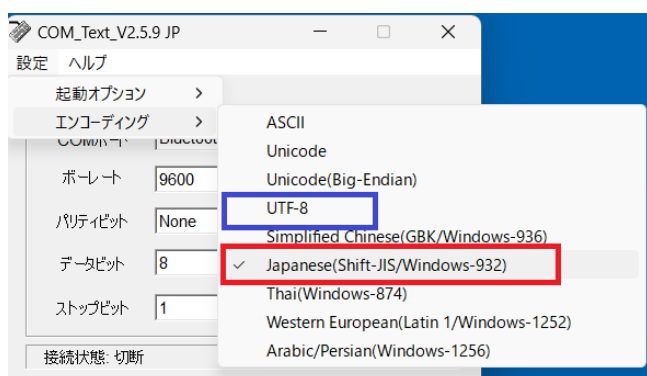
2. 起動画面の設定メニュー「エンコーディング」より「Japanese 或いは UTF-8」を選択します。

- a. 「接続」ボタンをクリックして、バーコードリーダーとの接続を切断します。
- b. 「エンコーディング」の設定を「Japanese」または「UTF-8」に設定します。

※エンコーディングの種類が不明な場合:

まずは「Japanese」を選んでみてください。

- c. 「接続」ボタンをクリックして、再度接続します。



3. 設定メニュー「起動オプション」より項目を選択（チェック入れる）します。

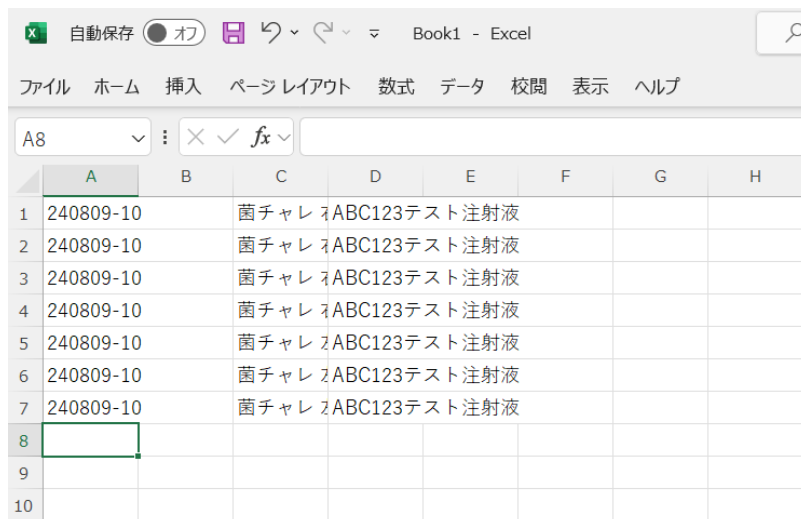


※「起動後自動接続」は前回のソフト終了時と同じ USB ポートに接続されている場合のみ有効です。PC の設定（複数 COM ポートが存在する場合など）により有効に出来ない場合がございます。

4.設定は以上です。

エラー画面が出ず、メモ帳などに日本語文字が送信できれば完成です。

例：



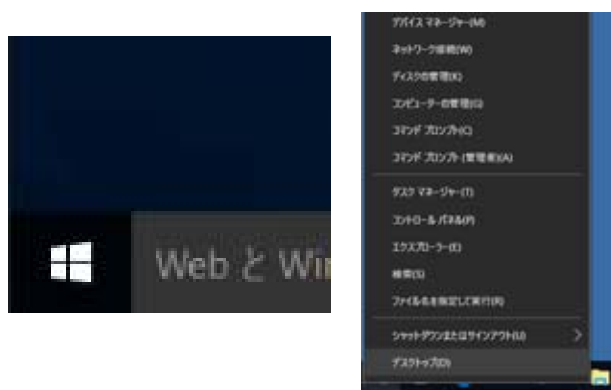
The screenshot shows the Microsoft Excel interface. The active cell is A8. The spreadsheet contains the following data:

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
2	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
3	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
4	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
5	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
6	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
7	240809-10		菌チャレ	ABC123テスト	注射液			
8								
9								
10								

■補足：COM ポート番号の確認

【Windows7/Windows10/Windows11】の場合：

1. コンピュータもしくはPC よりデバイスマネージャを起動します。



2. ポート（COM と LPT）より「USB シリアル デバイス」の COM 番号を確認します。

